

## 永年会スキー &amp; スノーボード

「森松永年会スキーツアーに参加して」



2/11~13日まで志賀高原に、森松永年会よりスキーに行ってきました。

巷では暖冬、雪不足と言われていましたが、そこは志賀高原、積雪も多く、雪質も最高でした。今年から、一部を除いて、スノーボーが開放となり、うちのスノーボーダーも張り切って滑っていました。

昨年、FR・ワンボックス車ノーマルタイヤでいってタイヤが滑って〇玉がちぢみあがったが、今年は新車のワンボックス4WDのスタッドレスタイヤと完全武装でしたので、道中も安心して運転できスキーに集中でき(?)たようでした。

辛い天候も小雪程度で、スキーには絶好のコンディション。わいわいがやがやと、あーでもない、こうでもない、言いながら楽しい3日間がすごせました。

私が森松に入社してスキーに行き始めた頃は皆、休憩は昼の食事のときだけだったのが年をとるごとに、休憩の、時間・回数がふえてきました。

でも、あのスキーのスピード・足の裏に感じる雪の感触・震動などの快感を忘れることができずに、いくつになってもスキーは「やめられまへんなー!!」

また、昨年と同じく名古屋に帰ってからのみんなで味仙での激辛の食事。

ひーひー汗を掻きながら今回のスキーの話に花を咲かせました。

また、来年も永年会のスキーにぜひ参加しようと思っています。

〈加藤 雅昭〉

“<http://www.morimatsu.com/>”

いま、森松のホームページを改定して、まず、楽しみに待っていてください。最近、URL(ホームページの住所)を名刺・営業車・玄関などに表示し、宣伝しています。効果のほどは結構あり、まず海外からの新商品の売り込みがあります。カナダからとアメリカからと韓国からありました。求人ページもあり、問い合わせの電話や履歴書を送ってくる方もあります。これからの求人はこんなパターンも多くなるのかな?と思います。もちろん我社の商品を買いたいと言われ、見積もり依頼まで結びつくケースも月に数件あります。いろいろな会合で私が初めてお会いした方も、事務所に戻ってからその方のURLから相手のホームページをみて、その方の会社を再確認することも多いです。

我が家の娘もモードで上海の兄とメールのやり取りをしているのにはビックリしました。これからは、自由な時間をもっている家庭の主婦やお年寄り、そして中高生たちが、インターネットの主役をつとめることになるかもしれない。私たち現役の男性は、人に会ったり、飲みに行ったりと時間に制限がある。比較的パソコンに向かっている時間を長くとれる人たち(主婦やお年寄り)が、案外インターネット社会をリードするのかも。

今後のインターネット革命では、今まで弱者だった者が強者に、強者が弱者になる立場の逆転が起こる時代の入り口に我々は立っているのかな。

森  
信  
之



## モーリンワールド 『お手軽』

コンビニが登場して20年、昔で言う雑貨屋さんがかこまで発展してしまうとは…。そして最近では「駅前留学」「お茶の間留学」なんていうのまで出て、語学を覚えるというより「ちよつと外国の人と外国語でコミュニケーションする」と楽しいかな。つてなレベルで留学気分を味わってる人が増えている。

「お手軽」というのが受けているそう。そういうえば携帯電話でインターネットが出来て、新譜はメールで、ピザは宅配で、寿司は回転で。時間とか場所とかの観念はここ数年で全く変わってしまったのかもしれない。

そしてこんどはデビットカードが登場しお金の観念も変わってしまうかもしれない。もちろん価値が変わる訳ではないが、アナログ的な感覚がどんどん失われて行きそうである。人生がゲーム感覚になって、とんでもない事が当たり前の様に行われるようになるのだらう。

ある日インターネットのフォーラムの合コンで初めつて会った男女が二次会でガストのドリンクバーでフローズンをすすりながら婚約。その場でスカパーの「ラブオブザゲーム」を見ながらi・modeで24時間営業の結婚式場を探して結婚式。婚姻届けは区役所へメールで送信。新婚旅行予約ももちろんi・mode。翌日二人は晴れて新婚旅行へ出発。旅行はシンガポールで買い物しまくり。全部宅配で送って手ぶらで帰国。いつまでもつんだらう…? いいよな、離婚届けもメールで済むから。



牧野光昌

## 喜怒哀楽 『ON』考』

今年で20世紀も終わりという事で、巷には20世紀総括本の類いが氾濫しています。私も先日コンビニで一冊の本を見つけ思わず手をのびてしまいました。その名も「スポーツ20世紀」プロ野球スーパヒーロー伝説。表紙はもちろん「ミスタープロ野球」・長嶋茂雄。いつものながらとんでもないスウィングが絵になっています。この人ほど空振りの写真を使われる人は多分ないでしょう。そしてばらばらとページをめくっていくと、ありました、私の永遠のヒーロー「世界のホームラン王」・王貞治。研ぎすまされたその構えは（すでに剣術の世界！）見るものを威圧します。私もその美しさに鳥肌がたつほど感動して思わずこの本を買ってしまいました。

写真を見ていて思い出すのは私が一度だけ見た王の「生ホームラン」です。当時はまだ打者の打つ瞬間は静かだったのですが、その瞬間「ガキッ（決してカキンではありません）」という音とともに打球が三段階に伸びていってライトスタンドに真上から落ちていったのを今でもはつきりと覚えています（その後バースや掛布のホームランを何本も見ましたがついにはあの弾道、あの感動は味わえませんでした）。

それにしても情報量の少なかつたあのころ、野球少年たちは「巨人の星」や「侍ジャイアンツ」、コマージュルの中の野球選手を元にイメージを膨らませていましたから野球選手はとて神秘的でもありました（長嶋の冬の山籠りはウソっぽいけど、王の畳が擦り切れるまでやった日本刀の素振りや大人が2人がかりでもビクともしなかつた一本足打法を私は今でも信じて：やっぱりウソっぽいかな?）。今の野球選手はプライベートもない程追いかけ回されてますから、そういうカリスマ的イメージを作りにくいかもしれません。

今年ももうじき公式戦の開幕ですが、今年、そして21世紀はどんなヒーローが現われるのでしょうか?イチロー、松阪には是非ともONを超える存在になってもらいたいと思います。そして、監督のウインドブレーカーの下や、監督同士の対決が話題になるのを楽しませてくれたように、「野球中年」になった私を楽しませて欲しいと思います。



坂本隆志

## 暮らしのエッセイ 『自己紹介』

早いもので森松に入社してもうすぐ3年になります。椿ピニールでの仕事も色々と変わりましたが今はウエルダーを中心にいい私は石川さんより引き継いだ大興工業さんの配達と内職さん回りの日々です。

私生活では毎朝の娘（犬）との散歩が楽しみです。その娘も昨年12月には乳がんで入院して70針も縫う大手術で心配しましたが1月24日には通院になり今では元気になりました。よく大池公園にも出かけます、今は梅の花でいっぱいですが是非皆さんも一度出かけてはいかがですか。

私の趣味は将棋、釣りと家族との夕食です。

これからも皆さんよろしくおねがいします。



津田 亘





## 読書感想文

### ★自分を深く掘る「仕事術」

～鷺田小彌太 著～

⑦時間術……「忙しいから仕事ももっとできる。30代は猛烈に忙しい時期だもしこの時期に時間が余る人は、たいした仕事をしていない」と記している。私は最近忙しい程仕事が集まる、と感じる。それなりに集まっても何とかするものだと思うし、集まらないと情報も集まらない。困ったもんです。「時間術の達人は、時間をけちらない人だ」納得。もっとみんなPPの仕事なんか遠慮しないで、どんどん見積まわして…えー返答が遅い、うーん、頑張るからお願い…忙しいのに申し訳ないとか遠慮しないで下さい。なぜなら、沢山の仕事を色々な加工屋さんを使い上手く時間の管理をし上手くまわして行ければ、私の時間管理の勉強になりましたその加工さんの紹介とか情報で自分の売り上げのプラスになりそして出会いがある。「わかっているんだけど」素直に慣れない私の素直なお願いです。

⑧副業術……当社のいい所、パソコンがある。これが本業を活性化する。みんなすごく勉強していると思うし、個人に身につけていると思う。個人個人良い事だと思うので、これからの情報社会には必要不可欠。私はまだまだ皆さんの域では有りませんが、今年はこの副業頑張ってみようかな。これがあれば、本業の飽きが来ないような気がします。

本当にもっと勉強しないとイケないこと、「わかっているんだけど」

⑨本業術……「人間の評価の中心を本業に置く人は明るい」「仕事で大きな成果をあげる為には、自分のやっている仕事を好きになる。」「仕事の出きる人は、好奇心の強い人だ」「学ぶ事、謙虚に学ぶ、敵からさえも学ぶ」「群れると弱くなる」「どんなものに対しても前向きになれ」これから、壁にぶつかることがあれば大歓迎、それを乗り越えていこう

言われてみて、そんな事「わかっているんだけど…」と言う感じの読後感。

さて、これからは実行できるかどうか。後5年で30代が終わってしまいます。最後まで読んでくれた人、長くて大変だったと思いますが、ありがとうございました。



黒松 康郎

### 『中国から二人の姑娘来日決定!』

二人の中国の女の子が、4月から日本へ留学に来ます。

一人は四川義信会社の呉義雲社長の愛娘、呉婷(ウー・ティン)さん。目がくりくりつとして笑顔が愛らしいお嬢さんです。もう一人は、呉婷さんの友人、羅静(ルオ・チン)さん。明るくて親しみやすい女の子です。

4月から呉婷さんは、栄のYWCA学院で、羅静さんは千種のトライデントスクールで、それぞれ日本語の勉強が始まります。若い彼女たちの、初めての海外長期滞在です。言葉、習慣、食べ物、文化など、慣れない環境の中でとまどうことが多いと思います。初めのうちだけ、会社の4階和室に滞在することになりましたので、社内で彼女たちを見かけたら、「こんにちは!」と声をかけてあげて下さい。

また、近いうちに彼女たちも外で生活することになります。もし、皆さんの周囲にあまっている電化製品(テレビ、冷蔵庫、洗濯機など)や家具などありましたら、「一報下さい。よろしく願います。」

小澤 由紀子

### 上海的生活

上海での生活もすっかりあたりまえのようになってきました。バスに乗っていても回りの言葉は違いますし、人の顔も違いますがそれでも外国にきているという感じがしなくなつたのはやはり空気になじんだということでしょうか。

今回はこちらでの携帯電話事情をお話します。こちらでは携帯電話で日本と大きく異なるところは料金制度に特徴があり、まず一つは日本と同じ銀行引き落としです。しかしここでは上海なら上海に住んでいるという身分証明が必要です。これは電話料金の回収が外から来た人だと難しいようですが確かに中国でしたら借金の取り立てもかなり大変でしょう。もう一つ、これがまずプリペイドカードを買います。そのカードのカード番号と表面を削って出てくる暗証番号を入力するとその料金分電話がかけるということなんです。このプリペイドカードは今私が住んでいる学生寮でも似たような方式が取られています。結局先に料金をいたでしてしまえばあとで回収で苦労することが無いということでしょうが、それにしても電話をかけるごとにカード番号を押して、暗証番号を入力して、というのは面倒ですね。



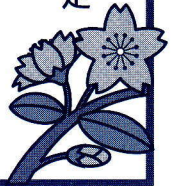
森 直樹

台湾から中国に進出した企業の注意点の一つは代金の回収だそうです。まあ世界中どこをとってもこれは共通の問題のようには思えませんが…。



2000年

4月の予定



- 1日(土) 第一土曜日休み
- 4日(火) 森下さん誕生日
- 8日(土) モーリンゴルフ会  
第二土曜日休み
- 11日(火) 誕生会
- 14日(金) 伊東さん誕生日
- 15日(土) ちかさん誕生日  
第二土曜日休み
- 17日(月) 改善会議 18時00分〜
- 19日(水) タッタ会 (菊川)
- 21日(金) 生地卸会
- 24日(月) 経営会議 7時30分〜  
営業会議 16時00分〜
- 26日(水) 編集会議 17時50分〜
- 27日(木) 下田さん誕生日
- 28日(金) 生産会議 18時00分〜
- 29日(土) みどりの日

## 新入社員紹介

小生、五十四歳。風采の上がない中年爺です。時勢の流れに逆らえず、二十三年間の家業を断念せざるを得ない事となり、此の度、お得意様で有りました森松にお世話になる事になりました。

入社して一ヶ月、エネルギーシユで快活な皆さんに圧倒され、戸惑いの日々ですが、私の座右の銘「森に生る」(遣る気・根気・負けん気)を心に留め、一日一日を悔いの無い様頑張っています。

何分にも、一年生ですので、皆さんの足手纏いになる事が、多々あるかと思いますが、一日も早く御役に立てる様頑張る所存ですので、宜しく御願致します。

近藤 謙



近藤 謙

皆様、始めまして。新入社員として四月からお世話になります、中村真由美です。既に、一月よりアルバイトとして、日々ご迷惑をかけながらも勉強させて頂いています。まだまだ分からないことも多々ありますし、私は、少々、そそっかしいところもあり、失敗してしまうこともあります。先輩方の親切なご指導のもと、会社にも仕事にもだいぶ慣れてきました。

これから、仕事も覚えていかなければならないことがたくさんあると思います。しっかりと勉強して、もっと会社に慣れることができるように努力していきたいです。まだまだ分からないことばかりと、日々が覚えることの連続で、沢山

ご迷惑をかけることと思いますが、一生懸命がんばります。どうぞ宜しくお願い致します。

中村 真由美



中村 真由美

## 編集後記

今やビジネスマンの必需品となった携帯電話ですが、最近では主婦や小中学生くらいの子までもが携帯電話らしきものを持っているのを見かけます。

つい先日、私は愛用していた携帯電話をなくしてしまい、どこに忘れてきたのか、どこかで落としたのかさっぱりわからず、あきらめの早い前向きな私は、早速最新モデルを購入しました。しかし、電話番号を変えずに新しい機種にするには、警察に紛失届をだすなど2〜3日かかり、メモリーを書きとめていなかったのが友達にも連絡がとれず、なぜかとても不安で寂しい思いをしました。

しかし、新しい電話を買ったら買ったで電話もかかって来ず、またまた悲しい思いをしてしまいました。もうすぐ春ですね。



数井 しのぶ